

(株)十八楼

岐阜市・飲食・宿泊業(旅館)

平成30年度
認定

部署ごとに現場の状況に即した業務改善活動を実施し、業務の効率化や生産性向上に取り組む。育児休業取得者が職場に復帰する際の面談や講習、短時間勤務の実施など、子育て支援も推進する。

従業員数／男性138名 女性147名 計285名 ※平成31年1月現在

社員主体で職場や業務を改善

十八楼では、時間外労働を抑え、効率的で質の高い業務を行うため、部署ごとに課題の改善活動に取り組み「クリエイティブワーク」を積極的に実施している。客室点検では、マニュアルを改善し、1部屋の点検時間を2〜4分短縮。フロント業務では、それまで複数名で行っていた



勤務時間内にクリエイティブワークと呼ばれる改善活動の時間を設け、業務の効率化や生産性向上などに向けて意見を出し合う。

翌日の準備を1人が集中して行ったり、無駄な仕事をカットするなど小さな改善を積み上げた結果、就業時間の30分短縮を実現した。改善に取り組んだフロント部の植田和佳奈主任は、「活動を通して、社員の意識も変わってきた。定時で仕事を終わらせるようになり、プライベートも充実している」と成果を語る。

また、制服の変更や休憩室の改装などを行う際には、幅広い年代の意見を吸い上げながら改善に取り組むことで、全社員が納得のいく職場環境を整備することができた。

急な学校の休校時などに、中学生までを対象に子連れ出勤を認めたり、育児や介護を抱える社員の働き方相談窓口を設置するなど、仕事と家庭の両立を支援する。また育児休業取得者には、面談や講習のほか短時間勤務制度の実施など



子どもたちが親の職場を見学する親子参加型行事を実施し、親同士の子育て相談などができる情報交換会も開催している。

職場復帰支援プログラムによる厚いサポートを行っている。その他年に数回、子どもが職場を訪問する親子参加型行事を開催し、子育て中の社員同士が交流を持つ機会を設けて、円滑な職場復帰を促している。